

KUMISETSU



部品リスト

全てのパーツが揃っているか、組み立て前にご確認ください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	木製パーツ 上部	2	④	棚板	3
②	木製パーツ 中部	4	⑤	紐	1
③	木製パーツ 下部	2	⑥	ボルト	6

※部品が足りない場合は、巻末に記載の連絡先までご連絡ください。

KUMISETSU



手順

後半に記載の「組み立てポイント」と「注意点」もご確認ください。

- 1 製品に傷がつかないよう、各パーツを並べ、
④棚板にある三つ穴中央の穴に⑥ボルトを使って連結します。(図1)
- 2 本体組み立て後、⑤紐を④棚板の穴へ通していきます。
最初に下段の右下と左上の穴へ通し、
中段、上段と同じ位置の穴へ順番に通します。(図1、2)
※紐の先端を、セロハンテープで靴紐のように丸めると、通しやすくなります。
- 3 上段の棚板から⑤紐を出したら、そのまま左右反対側の穴へ通し、
中段、下段と順番に通したら、底面中央でかた結びをして完成です。(図1、2)
※結び目は、④棚板の下段裏で結ぶと、見た目の印象が美しくなります。(図2)
※説明書末尾にあるQRコードから、組み立て動画をご覧いただけます。

完成図

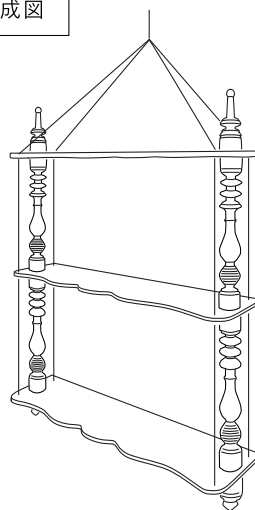


図1

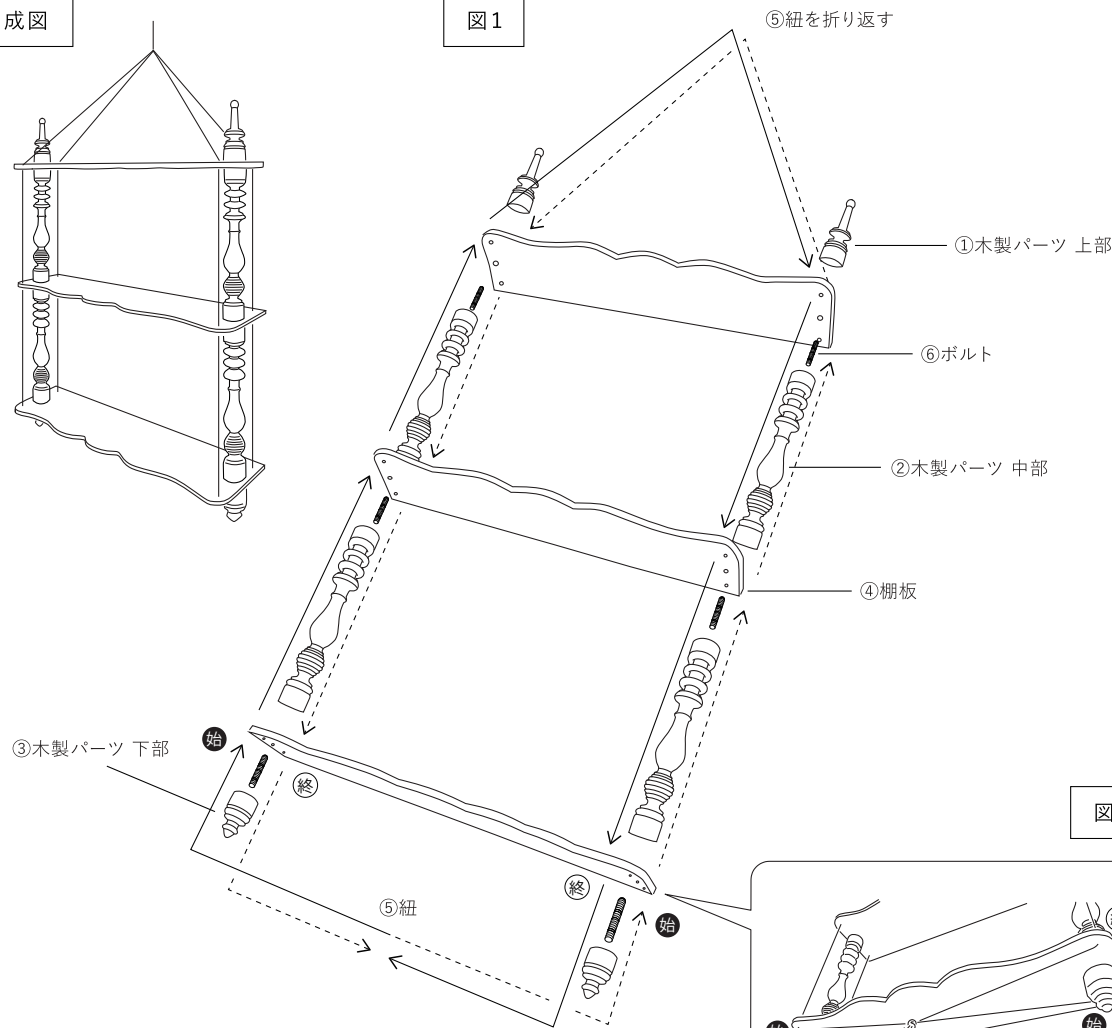
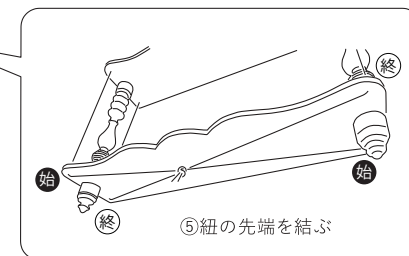


図2



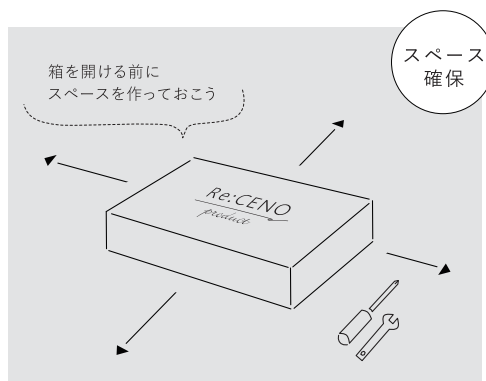


組み立てポイント

組み立ての時に大切なポイントをまとめました。

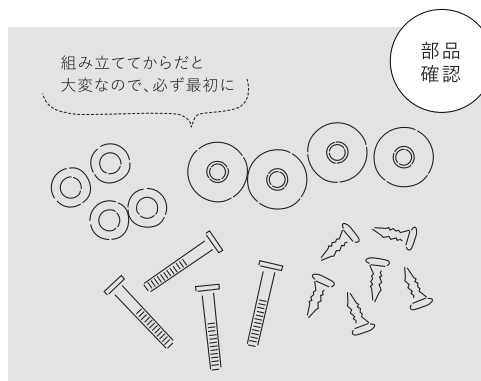
組み立ての作業スペースを確保

まずは作業スペースをしっかりと確保しましょう。組み立てるスペースはもちろんですが、組み立て前の部品の確認や、その後の部品をわかりやすく置いておくスペースも考えておきましょう。



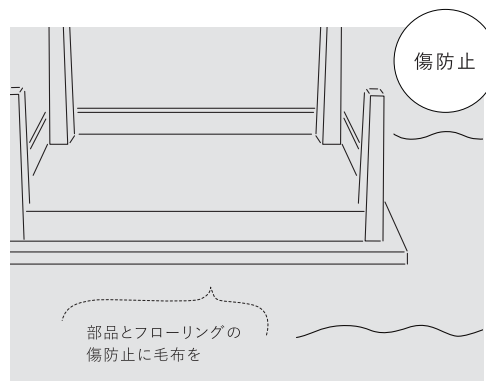
部品は揃ってますか？ 最初に確認を

組み立て前の必須ポイントが部品確認。数や部品は揃っているのか？ どの部品が何のための物なのか？ 始めに見ておくと作業もスムーズに。万が一部品が足りなかった場合も組み立て前に連絡ができます。



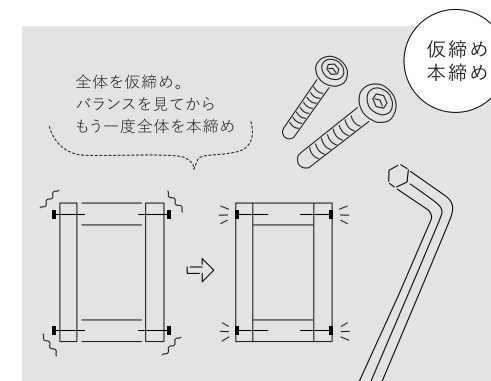
傷が付かないよう、床に毛布を

テーブルなどの組み立てをする際、床に直接部品を置くと、床と部品に摩擦が生じて、傷が付くことがあります。大きめの毛布などを用意して、その上で作業することをおすすめします。



ねじ、ボルト類は仮締めから

組み立てを行うとき、最初から10割の力で締めると、微妙なズレが調節できずに最後に組みあがらないこともあります。始めは7-8割の力で仮締めを行い、全体の形ができてから本締めを行うようにしましょう。



注意点

組み立て前に必ずご一読ください。

※過度の締めすぎは脚、フレーム、ナット等の破損、金具の変形の恐れがありますのでご注意ください。
※無理に引きずると、脚部の折れや不良につながる恐れがございます。

※メンテナンスのため、年に一回はねじ類の締め直しをおすすめします。
※乱暴な取り扱いや用途以外、傾斜面や段差のある所では使用しないでください。

お疲れ様
でした



ご不明点があれば、まずは右記のQRコードをご利用ください。

表示者：株式会社 Flavor 〒604-8226 京都府京都市中京区西錦小路町249
E-Mail : info@receno.com TEL : 075-253-1790

[商品ページ]

使い方や合わせ方の
参考に



[組み立て動画]

スマホで見ながら
組み立て作業を



[よくあるご質問]

よくあるご質問から
簡単解決

